学校だより　　第 5 号

わたりだ

渡田小学校教育目標
やる気いっぱい
笑顔いっぱい
元気いっぱい

2026（令和8）年8月31日　　川崎市立渡田小学校

不思議な「100周年」の縁

学校長 仙田 清孝

夏休みが明け、子供たちが元気に登校してきました。両手には荷物や夏休みに取り組んだ作品を抱え、友達と笑顔で話す姿から、それぞれが充実した40日間を過ごしたことがうかがえ、大変嬉しく思います。

さて、夏休みといえば、皆様は何を思い浮かべるでしょうか。「海水浴」「すいか」「盆踊り」など、さまざまな思い出があることと思います。その中に「ラジオ体操」を挙げる方も多いのではないでしょうか。近年は実施する地域が減ってきているようですが、このラジオ体操は渡田小学校と同じく令和10年度に100周年を迎えます。1928年に制定・放送が始まり、全国へ広まりました。現在親しまれている「ラジオ体操第 1」は 1951 年に始まった 3 代目のものになります。（NPO 法人全国ラジオ体操連盟ホームページ参照）

学校では、体育の学習を通して「体つくり運動」に取り組んでいます。低学年では「体つくりの運動遊び」、中学年・高学年では「体つくり運動」を通して、運動の楽しさを味わいながら基本的な身体の動きを身に付けていきます。また、自分の体力に応じた課題をもち、体の柔軟性や巧みな動き、力強さや持久力などを高められるよう指導しています。今年度は全校で体力テストを実施しました。結果につきましては後日お配りいたします。ぜひお子さんと一緒に結果をご覧いただき、ご家庭でも運動や体力づくりについて話題にしていただければ幸いです。



夏休みの初めのことになりますが、7月18日には今年度も PTA 主催の「花火大会」が開催されました。校庭には多くの子供たちとご家族が集まり、手持ち花火を楽しむ姿が見られました。開始時刻の18時頃はまだ明るかったものの、次第に日が暮れると、色とりどりの花火が夜空を鮮やかに彩りました。
後半には、PTA 会長こだわりの打ち上げ花火も披露されました。さまざまな花火に子供たちは大歓声を上げていました。子供たちにとって、夏休みの素敵な思い出の一つになったことと思います。ご参加いただいた保護者の皆様、そして企画・運営にご尽力いただいた PTA 役員の皆様、お手伝いいただいた皆様に心より感謝申し上げます。

教職員は夏季休業中に第2回拡大学校運営協議会を開催しました。今回は、地域や保護者代表である委員の皆様と全教職員との顔合わせを兼ね、「創立100周年に向けて」をテーマに意見交換を行いました。地域の皆様からは昔の学校の様子や「なかよしの森」「ふれあいの森」にまつわる思い出などを伺うことができました。また、「子供たち自身がお祝いしたいと思える100周年にしたい」といった意見も出され、大変有意義な会となりました。



令和10年度の創立100周年に向けて、学校運営協議会を「創立100周年事業準備委員会」として取組を進めてまいります。保護者の皆様にもご理解とご協力をいただきながら、子供たちとともに節目の年を迎えたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

本校では、今年度も性暴力等の早期発見・早期対応および人権が守られる教育環境の充実を目的として、全校で「生命（いのち）の安全教育」の学習と、全児童対象の「心と体の安全を守るためのアンケート」を 9 月から 10 月にかけて実施いたします。回答内容につきましては、児童のプライバシーに十分配慮し、校長・教頭・支援教育 Co.のみで確認いたします。また、児童の安全確保や人権擁護の観点から緊急性が高いと判断した場合には、児童本人の安全を最優先に関係機関と連携し、必要な対応を行います。今後も、児童一人一人の人権を尊重し、安全・安心に学校生活を送ることができるよう、指導・支援体制の充実および教育環境の改善に努めてまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。